

読者のみなさんでつくる

みんなの 広場

「身近な出来事やイラスト」

「テーマトーク」募集中!

できることから一つずつ

1月1日の地震は目の前の景色が一変する出来事でした。2カ月半の断水が大変つらく、通水したときは体から嬉しさが込み上げました。草木は何ごともなかったかのように時期が来たら咲いてくれました。一つずつできることから頑張ろうと思います。花に元気をもらいながら。

七尾市 マンゴー



白山市 バジル・ママ

産後のナッツ

産後はナッツが良いといろいろな人からナッツをもらい、今まで食べなかったのに大好きになりました。4月号の特集でナッツにどんな栄養があるのか知ることができ、みんなが勧めた理由も納得。これからは食べ続けますー!

金沢市 ナッツ大好き

親離れ

4月から息子が幼稚園に入園しました。初めて母子が長く離れる時間、どうなることかとハラハラしていましたがとても楽しかったらしく、その日の出来事を話してくれます。あっさりと親離れの一步を踏み出した息子のたくましさ、少し寂しさを覚えつつも感動しました。

金沢市 ともま

チャレンジ

主人は77歳まで一度も納豆を食べたことがなかった。今更だが、身体に良いと食べ始めた。最初は1口、次に2分の1パック、そして1パックと食べられるようになり、「おいしい!」と言っています。いくつになってもチャレンジできますね。

白山市 ニヤン

有意義な時間

妻の実家が被災したので、しばらくの間、金沢のわが家に身を寄せていました。みなさんとともに私に気を遣って、「申し訳ない」と口々に言ってくださいましたが、幼い娘にとってはおじいちゃんおばあちゃんと過ごすかけがえのない時間となったようです。私も3世代で暮らす体験ができ、有意義な時間となりました。ご家族は、水道も出て、元の家で暮らせていますが、仮設住宅や避難所などで暮らす方もまだまだ多いと思います。1日も早く元の生活に戻ることを心から祈るばかりです。

金沢市 るうパパ

復興に向かって

壁はひび割れ、戸は傾いています。が、ずっと自宅で生活しています。地震後は1週間~10日に1回、金沢方面へ入浴、洗濯、買い出しに行く生活でした。ですから2月下旬、生協の配達が開いたときは本当に嬉しかったです。輪島は全国からの支援をいただいて復興に向かっていきます。感謝です!

輪島市 大ちゃん

テーマトーク

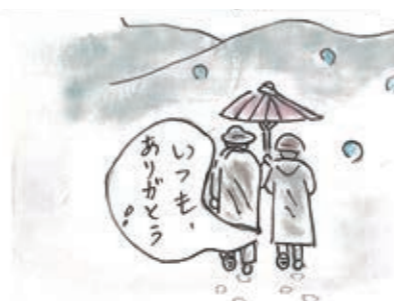
今月は

傘

花柄の傘

雨の日は気分も滅入りがち。そこで、ばあ〜っと明るい大きな花柄の派手な傘を差します。気持ちがどことなく晴れ晴れとします。どこから見ても高齢者ですが、長靴を履いて濡れることを楽しみます。

能美市 セイババ



能美市 コテツ

お気に入り

小学生の頃、おねだりしてやっと買ってもらった傘を持って学校へ。帰るときに雨が降っていたのに、お気に入りの傘を濡らすのが嫌で、ずぶ濡れで帰って怒られた私。そして娘が小学生のときに私と全く同じことをして帰宅。笑いが止まりませんでした。

小松市 mee

傘直し

骨が折れて捨てる予定だった傘。もう一度見直してみたら1カ所折れているだけなど直せそうな物ばかり。以前買った傘直しパーツの存在を思い出し、ペンチでいじくって、なんとか直すことに成功しました!捨てるにすんだことと新しく買わずにすんだことで、充実感に満たされました。なんだか愛着も湧きますね。これからは大切に使い続けます。

金沢市 ももんが

ライブ

私は某アイドルグループが好きで、幸運なことにライブに行くことができました。梅雨も明け、真夏の太陽キラキラの日で、天気予報も雨ではなかったので、傘なんて要らないだろうと思いましたが、念のため持って行きました。ライブが終わり外に出てみると、なんと雨が降っていました。よかったー、傘持ってきておいて。後日、このグループのライブは雨が降ることが多いと聞き、なるほどーと納得。それ以降、ライブに行くときは必ず傘を持って行くようにしています。今まで3回行きましたが、全て雨が降りました。グッズに折りたたみ傘が出ないかなと期待しています。

加賀市 わーいわーい

今度こそは

片町の百貨店で、ちょっと高めでしたがお気に入りの傘を見つけました。よく傘をなくす私は「今度こそは!!」と決意して購入。包装してもらって店内を楽しんでいたところ、気が付いたら傘がない。青くなりました。そこへ店内放送でお忘れ物の放送がかかり、無事手元に。それから数十年、今も大切に使っています。

金沢市 ようこ

ミスマッチ

小学校1年になったとき、母親が「3匹の子豚」の絵柄の傘を買ってきた。母の目にはかわいく映ったのだろう。しかし、私は色が白く太っていて、男の子から「しろぶた」と言われていたので、雨の日がひどく憂鬱だった。よくある親子のミスマッチだ。嫁入りの着物もすべて母が決め、ピンクや赤。今更着ることもできず、しつけ糸の付いたまま持て余している。今は聞くこともできないが、戦争でもんぺ姿の娘時代を過ごした母が本当は着たかったのかもしれない。

加賀市 ブーフーウー

セーラームーン

娘が幼かった頃、大好きだったアニメがセーラームーン。ソックス、下着、シューズ、かばんなど全てセーラームーン。もちろん傘も…。ピンク色のジャンプ傘。雨の日は当然、晴れた日にも開いて、嬉しそうにクルクル回していました。もう30年以上経ちますがまだ大丈夫で、小雨のときなど私の雨しのぎに役立っています。ピンク色やかわいいセーラームーンは色あせてしまいましたが…。

加賀市 さかママ



白山市 ミイ

優しい気持ち

小学生の息子。家までは近いけれど、お天気が不安なときは傘を持参して登校しています。帰宅時に雨が降ってきたある日、傘を持たずに濡れて帰宅。学校に忘れたのかと思ったら、学校まで距離のあるお友だちが濡れるからと貸してあげ、自分は走って帰宅したそう。子どもの優しい気持ちや成長に嬉しくなりました。

小松市 そっちゃん

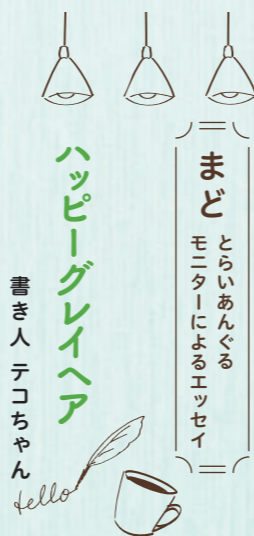
おたより募集中
募集テーマは

すいか



61歳で白髪染めをやめて、3年半が過ぎた。濃い茶色に染めていた頃は、実年齢より少しは若く見えていたらしいが、白に近いグレイのショートヘアに変わってしまった今現在は、残念ながら実年齢プラス5歳は超えて見えるかもしれない。髪を染めないメリットは頭皮と髪に健康。美容院代の大幅減と、それに伴う時間の節約。そして一番大きいのは、伸びてくる白髪が気になって、早く染めなければという終わりの見えないストレスがなくなったことだ。

周りの友人からは「グレイヘア、似合ってるね」意外と良いね!などと言ってはもらえるが、後に続く仲間は今もいない。せつかく早めに足を踏み入れた世界なので、どうせならフランス人のように、この髪色に似合う明るい色の服を楽しんで着こなせばと画策中だ。



ハッピーグレイヘア

書き人 テコちゃん

まど とらいあんぐる
モニターによるエッセイ